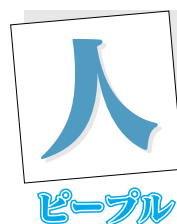


# 交流のひろば

情報をお寄せください。市役所広報広聴課 890-6642へ。

## 努力が報われる仕事です



農業振興で「船津賞」  
矢端 春雄さん(68)  
後閑町

「県農業振興船津賞」に選ばれ、先月二十日、県農業委員大会で表彰された。この賞は明治時代の老農として名高い、船津伝次平の功績を顕彰する事業の一環で昭和三十五年に制定。毎年、県内で一人受賞しており、

矢端さんは四十五人目、本市では六人目の受賞者となった。「こんな立派な賞を頂けたのは、自分だけの力ではありません。家族はもちろん、地域や農業関係者皆さんのご支援があったからこそ。皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいです」

農業に従事して半世紀。昭和四十年ころから機械化とともに受委託を進め、市内最大の米麦大規模経営を実現する。また、市認定農業者連絡協議会の設立時から会長を務め、認定農業者の質の向上と制度の定着を図るとともに、市家族協定農家連絡協議会と統合した市ニューファ

ームズクラブを設立した。「農業は努力すれば必ず報われる仕事。生産物が消費者に喜ばれるよう頑張っています。従事者の高齢化で休耕田が増えるなどの問題を解決するため、生産の合理化・省力化に努めてきました。それが、農地の有効利用につながり、自給率アップも実現できると思っています」

現在、営農の中心は長男に譲ったが、五十年のキャリアを後進の指導に生かしている。

「食料は人が生きていくために最も大切な物。安全で安心な農産物の生産にやりがいを持っています」と、力強く語った。



## 大切な存在 バレー教室

下小出町三丁目・須田麻一子

わたしが市民体育館のバレーボール教室に通い始めてから、六年がたとうとしています。社会人になって三年目、仕事にも慣れ、何か始めたいと考えていたときに見つけたのがこの教室でした。初日、緊張とくた

の運動で、動きはぎくしゃく。ボールをちゃんと打ち返せず情けなかつたのですが、そう快な気分が帰路に就けたのは、ほかの参加者たちの元気さと明るい笑顔のおかげです。

教室は、前半パス練習などで体をほぐし、後半はくじ引きでチームを決め、試合です。無我夢中でボールを追い掛け、誰かが得点を決めると、手を取り合っただけで大喜び。ミスしても大笑い、勝敗に関係なく楽しんでいて、その日にあつた嫌なことも忘れてしまいます。

この教室は、いつでも誰でも温かく迎え入れてくれます。あなたも始めてみませんか。

## まちのニュース



堤町北区



## 体育の交流 遊びの感覚で

十月三十一日、堤町北区の体育レクリエーション大会が桂萱東小の体育館で行われました。二十六回目となる今年は子どもからお年寄りまで百人が参加。町内の交流を目的に、みんなが楽しめるよう工夫されています。種目はムカデ競走やぞうきん掛け競走などユニーク。また、家庭菜園の品評会も併せて行われ、出品された野菜は、組別対抗で優勝した組の参加者に賞品として贈られます。会場では、みんな笑顔で汗を流していました。

自治会長の菊地定則さんは「遊びの感覚を大切にしています。町ぐるみで長く続けたいですね」と話していました。